

友好発展へ 笑顔の交流

マレーシア赤新月社 青少年団が東高校へ

金沢学院東高校に十二月十九日、マレーシア赤新月社日本の赤十字社に相当)の青少年派遣団八人が訪れ、生徒と交流を深めました。石田毅士郎校長が石川県青少年赤十字海外派遣団長として今夏、マレーシアを訪問したことが縁で来校が実現しました。

石田校長が「今回の交流が両国の相互理解と一層の友好発展につながることを願っています」と歓迎しました。マ



開助教授から寄贈された油彩画
「五本の指のための練習曲」

開助教授から油彩画寄贈

「五本の指のための練習曲」

金沢学院大学美術文化学部の開光市助教授から十二月十九日、自作の油彩画「五本の指のための練習曲」が学校法人金沢学院に寄贈されました。

大きさはF15号で二〇〇四年の作品。向かい合った二人の少年が鍵盤に触れる様子が描かれています。開助教授は「音が出ているのか、物思いの最中なのか、見る人によって感じ方は違うと思うが、全体を包む静寂感を表現した」と話しています。

プレゼントされた絵を披露する石田校長



レーシア側からお土産の絵画が石田校長に手渡されました。

マレーシア側代表の挨拶に続いて、一年生代議員の石蔵ひろみさんと岡崎港さんがマレー語で歓迎の言葉を述べました。マレーシア側メンバーが自国について

紹介しました。続いて東高生がYossa koiソーランの演舞を披露し、マレーシアのメンバーもオリジナルダンスで返礼しました。

なお、東高校の修学旅行は来年からマレーシアへ行く予定になっています。

アニメや時代劇の曲も

大学・短大 吹奏楽部が演奏会

金沢学院大学・金沢学院短期大学吹奏楽部の第二十一回定期演奏会は十二月十八日、金沢市文化ホールで開かれました。部員と卒業生ら四十二人が息の合った演奏を披露して、来場者の拍手を浴びました。

第一部は映画音楽や吹奏楽のための作品など、第二部はルーマニア民族舞曲、第三部はアニメや時代劇のテーマソングを次々と演奏しました。



演奏する吹奏楽部員 = 金沢市文化ホール



寒さ吹き飛ばし大縄跳び

東高校 金沢学院東高校のスポーツ大会は十二月二十一、二十二日、体育館などで全校生徒が参加して行われました。初日はバレー、バスケット、卓球などの球技、二日目は大縄跳び「写真」に挑戦し、寒さを吹き飛ばして歓声を上げました。

「つくる陶磁部」が取材

陶芸愛好者向けの雑誌「季刊 つくる陶磁部」(双葉社)で、金沢学院大学美術文化学部美術工芸学科の陶芸コースが紹介されることになり十二月二十日、取材が行われました。大桶長左衛門学部長らから学生、専攻科生が指導を受ける場面などを撮影しました。掲載は来年夏の予定です。

オペラ・バレエ学が

金沢学院大学基礎教育機構の土曜大学第九回「オペラ・バレエ入門」写真左は十二月十七日、3号館で開かれました。

寺田達也助教授が、ともにルネッサンス期にイタリアでうまれたオペラとバレエの起源、変遷、形式などについて映像を見ながら解説しました。



4日から一般入試出願

金沢学院大学、金沢学院短期大学の平成十八年度一般入試A日程の出願受け付けは一月四日から二十五日まで行われます。試験日は短大が一月三十一日、大学は二月一日、二日(試験日自由選択制)です。センター試験利用入試の出願は一月十六日からです。詳しくは入試広報部「076(229)8833」へ。

発行・広報室